

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【公開番号】特開2001-247513(P2001-247513A)

【公開日】平成13年9月11日(2001.9.11)

【出願番号】特願2000-60308(P2000-60308)

【国際特許分類】

<i>C 07 C</i>	<i>67/03</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>B 01 J</i>	<i>31/12</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>C 07 C</i>	<i>69/54</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>C 07 D</i>	<i>309/30</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 03 F</i>	<i>7/038</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>C 07 D</i>	<i>307/33</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>C 07 B</i>	<i>61/00</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>C 08 F</i>	<i>20/18</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>C 08 F</i>	<i>20/28</i>	<i>(2006.01)</i>

【F I】

<i>C 07 C</i>	<i>67/03</i>	
<i>B 01 J</i>	<i>31/12</i>	X
<i>C 07 C</i>	<i>69/54</i>	B
<i>C 07 D</i>	<i>309/30</i>	D
<i>G 03 F</i>	<i>7/038</i>	6 0 1
<i>C 07 D</i>	<i>307/32</i>	Q
<i>C 07 B</i>	<i>61/00</i>	3 0 0
<i>C 08 F</i>	<i>20/18</i>	
<i>C 08 F</i>	<i>20/28</i>	

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月5日(2007.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

原料エステルと原料アルコールとのエステル交換反応によりレジスト用ポリマーの原料モノマーを製造する方法において、原料エステルおよび原料アルコール中の水分含有率を200 ppm以下に脱水した後、エステル交換反応を開始することを特徴とするレジスト用ポリマーの原料モノマーの製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

すなわち本発明は、原料エステルと原料アルコールとのエステル交換反応によりレジスト用ポリマーの原料モノマーを製造する方法において、原料エステルおよび原料アルコール中の水分含有率を200 ppm以下に脱水した後、触媒を添加して工

ステル交換反応を開始することを特徴とするレジスト用ポリマーの原料モノマーの製造方法である。本発明は、式(1)または式(2)のレジスト用ポリマーの原料モノマーの製造に特に適している。また本発明において、触媒はスズまたはチタンを含む化合物であることが好ましい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明のレジスト用モノマーの製造方法において、エステル交換反応は前記の原料エステルおよび原料アルコールを用いて従来より知られている方法や条件で実施すればよいが、原料エステルおよび原料アルコール中の水分含有率を200 ppm以下となるように脱水してからエステル交換反応を開始する必要がある。水分含有率はカールフィッシャー水分計で測定することができる。原料エステルおよび/または原料アルコールに溶媒等が含まれる場合は、これらを含めたものに対する水分含有率を200 ppm以下にする。